

要 請 書

平成20年11月19日

厚木基地騒音対策協議会

平成20年11月19日

殿

厚木基地騒音対策協議会

会長（神奈川県知事）

松 沢 成 文

厚木基地における米空母艦載機の夜間連続離着陸訓練による航空機
騒音の解消等に関する要請

厚木基地周辺住民は、航空機騒音により、長年にわたり堪え難い苦痛を強いられており、神奈川県及び基地周辺市は、かねてより、このような航空機騒音問題の抜本的解決を求めてまいりました。

こうした中、平成18年5月には在日米軍再編協議において、騒音被害の主な原因である空母艦載ジェット機等59機を2014（平成26）年までに移駐させること等が日米両国政府間で合意され、その実施に向けた閣議決定がなされましたが、移駐が実現されるまでには、解決されなければならない多くの課題があると思われます。

また、移駐実現までの間、基地周辺の住民は、特にNLP^(注1)前後の激しい騒音や、墜落、部品落下、不時着などの事故への不安にさらされ続けなくてはなりません。

三次にわたる騒音訴訟でも、基地周辺住民が受忍限度を超える騒音被害を受けているとの司法判断がなされていることは、その負担の深刻さを示しています。

ついでには、厚木基地騒音対策協議会では、一日も早い騒音問題の抜本的解決を図るため、国の責任において、特に次のことを早急に実現するよう要請いたします。

また、文書にてご回答くださいますよう併せてお願いいたします。

1 空母艦載ジェット機の移駐等を着実に実施すること

- (1) 貴職におかれては、空母艦載ジェット機等の移駐の早期実現のため、施設整備や訓練空域の調整などを着実にを行うとともに、移駐にかかる諸課題の解決に向けた協議等に全力を尽くされるよう求めます。
- (2) 移駐の具体的なスケジュールや、移駐後の厚木基地周辺における騒音状況の予測について、早期に情報を提供するよう要請します。

2 恒常的訓練施設を確保すること

2009（平成21）年7月またはその後のできるだけ早い時期に選定することを目標とするとされている恒常的訓練施設については、貴職の責任において、早期に選定し、移駐実現までに必要な施設整備等を終えるよう要請します。

3 移駐実現までの間も、騒音問題の解決に積極的に取り組むこと

- (1) NLPの硫黄島での全面実施及びNLP直前の集中的訓練の硫黄島の活用等

貴職におかれては、人口密集地域にある厚木基地周辺住民の深刻な騒音被害の状況を深く認識され、NLPの硫黄島での全面実施及びNLP直前の集中的訓練における硫黄島の活用などについて、積極的に米側と調整するよう、強く要請します。

その実現に向けて、

ア 本協議会が提案している、いわゆる「直結方式」^(注2)や硫黄島での予備日の設定など、必要な措置についての多角的な検討を行うこと

イ 支援態勢、施設の一層の拡充、整備を推進することを求めます。

- (2) 激しい騒音の発生が予想される飛行に関する事前情報提供
住民の苦痛を少しでも軽減・緩和するために、NLPに限らず、激しい騒音の発生が予想される飛行については、貴職の責任において、適時、的確な情報提供を行うとともに、住民への十分な説明を行うよう要請します。

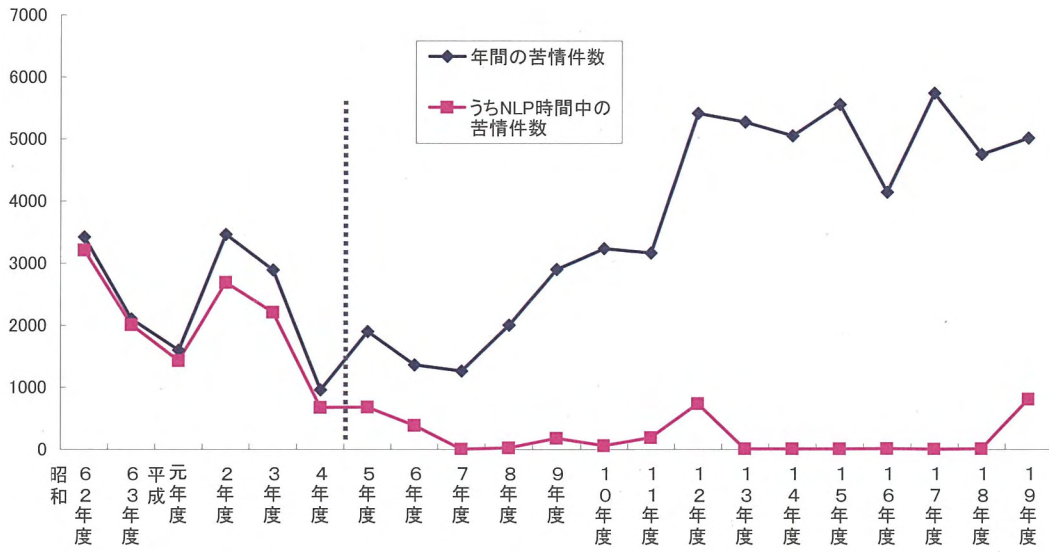
注1：NLP …… Night Landing Practiceの略

注2：直結方式…… 空母艦載機の帰還と着艦を、空母と硫黄島の間で直接行うとともに、NLPと通常訓練をすべて硫黄島で行う方式

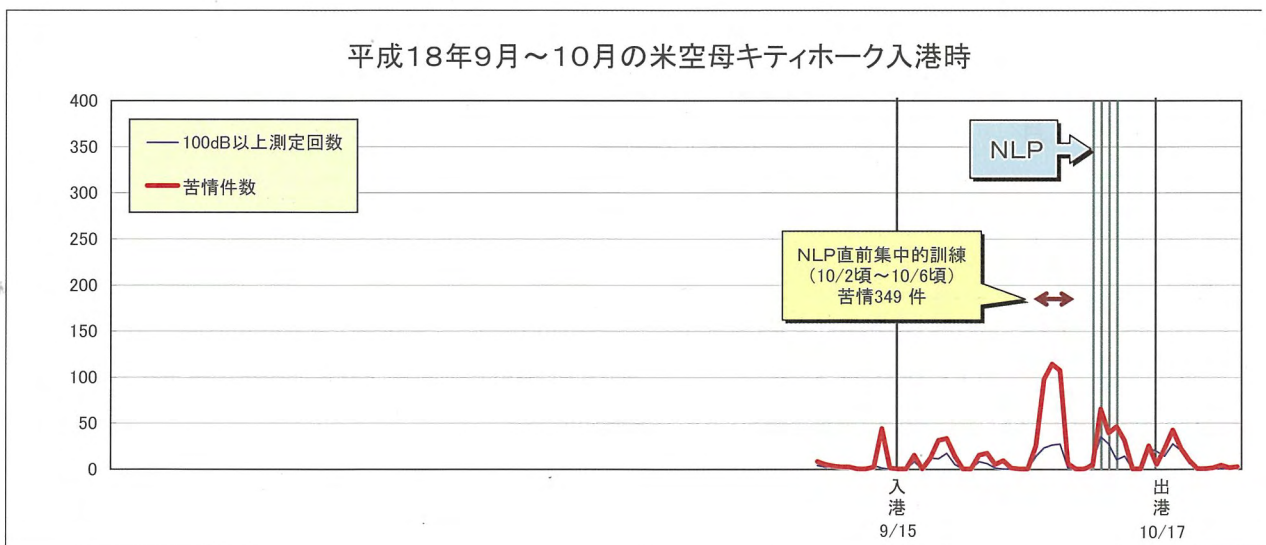
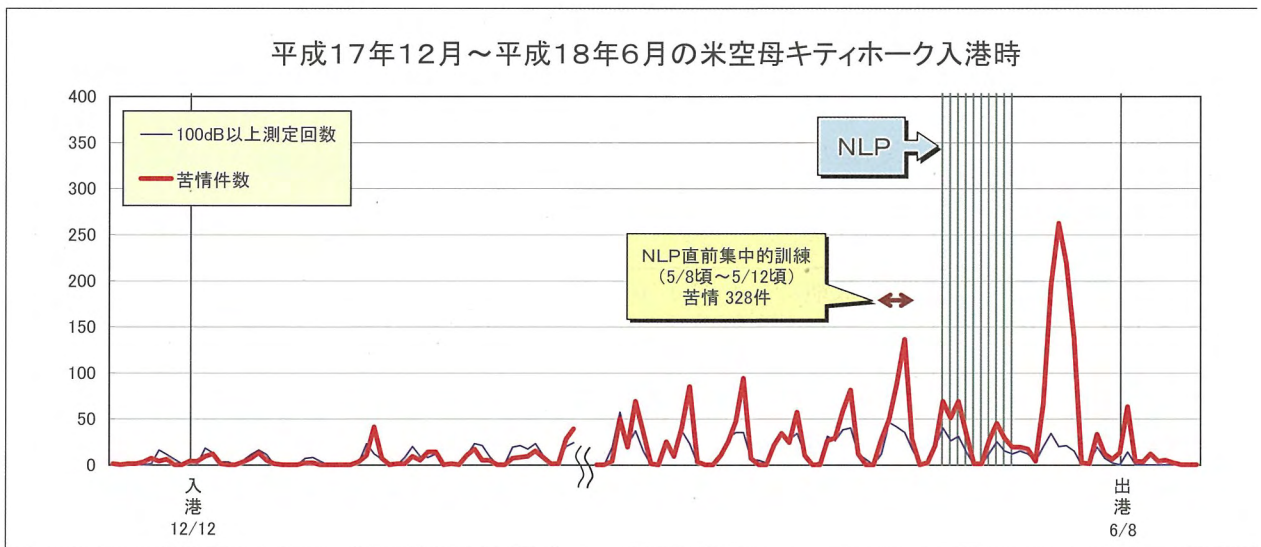
厚木基地問題に関する近年の状況

| | |
|--------------|--|
| 平成 14 年 2 月 | 日米両政府間で、できる限り多くのNLPを硫黄島において実施することが了解された。 |
| 14 年 3 月 | 厚木基地でNLPが実施された。 |
| 14 年 5 月 | デモンストレーションフライトが廃止された。 |
| 14 年 10 月 | 厚木基地でNLPが実施された。 |
| 15 年 1 月 | 厚木基地でNLPが実施された。 |
| 15 年 1～ 2 月 | 瀬戸内海最大の無人島にNLP訓練施設を含む防衛施設の誘致の動きがあったが、白紙撤回となった。 |
| 15 年 10 月 | 厚木基地でNLPを実施するとの通告があったが、初めて硫黄島での日程を延長してNLPを実施し、厚木基地では実施されなかった。 |
| 15 年 11～12 月 | FA18Fスーパーホーネット戦闘攻撃機13機が、F14トムキャットに代えて、配備された。 |
| 16 年 2 月 | 厚木基地でNLPが実施された。 |
| 16 年 7 月 | 厚木基地でNLPが実施された。 第五空母航空団所属のヘリから銃弾200発が落下した。 |
| 16 年 10 月 | FA18Eスーパーホーネット戦闘攻撃機13機がFA18Cホーネットに代えて、追加配備された。 |
| 16 年 12 月 | FA18Cホーネットから部品の一部が脱落し、藤沢市内の工場の屋根に穴を開けた。 |
| 17 年 1 月 | 厚木基地でNLPが実施された。 |
| 17 年 4 月 | 飛行を終えて厚木基地に戻った第五空母航空団所属の艦載機2機から部品が紛失しているのがわかった。 |
| 17 年 5 月 | 厚木基地でNLPが実施された。 |
| 17 年 7 月 | 藤沢市片瀬海岸に厚木基地所属のヘリが不時着した。 |
| 17 年 10 月 | 厚木基地でNLPが実施された。 在日米軍再編協議において、空母艦載ジェット機等の移駐案が合意され、「日米同盟:未来のための変革と再編」(中間報告)が公表された。 |
| 18 年 1 月 | 約20年ぶりに住宅防音工事区域の見直しが行われた。 |
| 18 年 5 月 | 在日米軍再編協議において、空母艦載ジェット機等の移駐が合意され、「再編実施のための日米のロードマップ」(最終報告)が公表された。 厚木基地でNLPが実施された。 在日米軍再編に関する基本方針が閣議決定された。 |
| 18 年 7 月 | 厚木第三次騒音訴訟の控訴審において、WECPNL75以上の騒音は受忍限度を超え違法との判決が出された。(上告断念により確定) |
| 18 年 10 月 | 厚木基地でNLPが実施された。 |
| 19 年 5 月 | 厚木基地で約7年ぶりにジェット機によるNLPが実施された。 |
| 19 年 12 月 | 厚木基地第四次騒音訴訟が提起された。 |

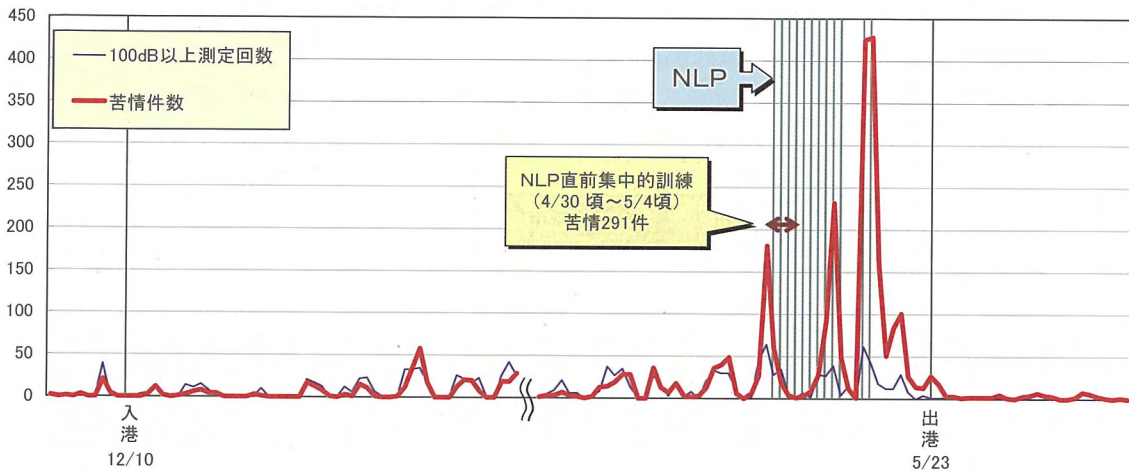
(グラフー 1) 年度別苦情件数及びNLP時間中の苦情件数



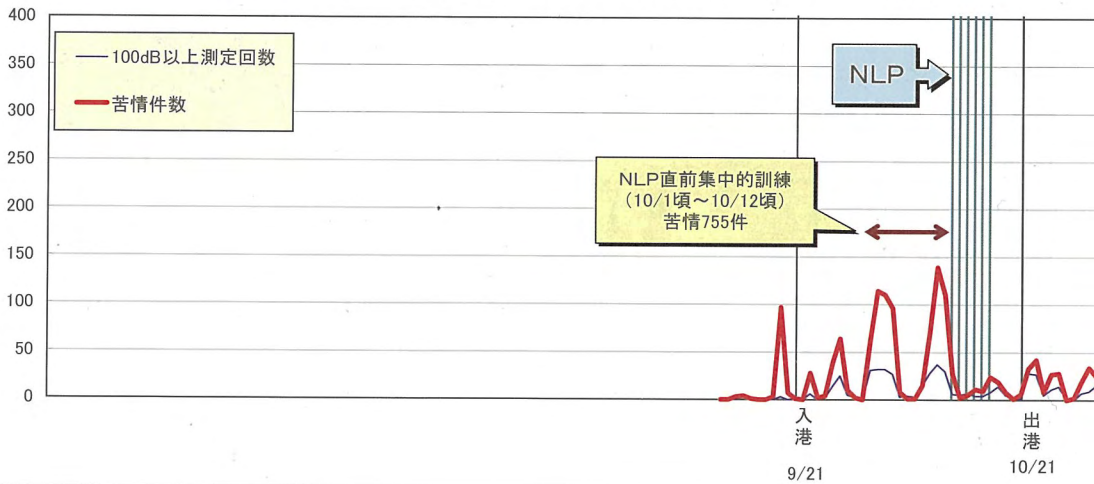
(グラフー 2) 空母入港中の騒音測定回数及び苦情件数の状況



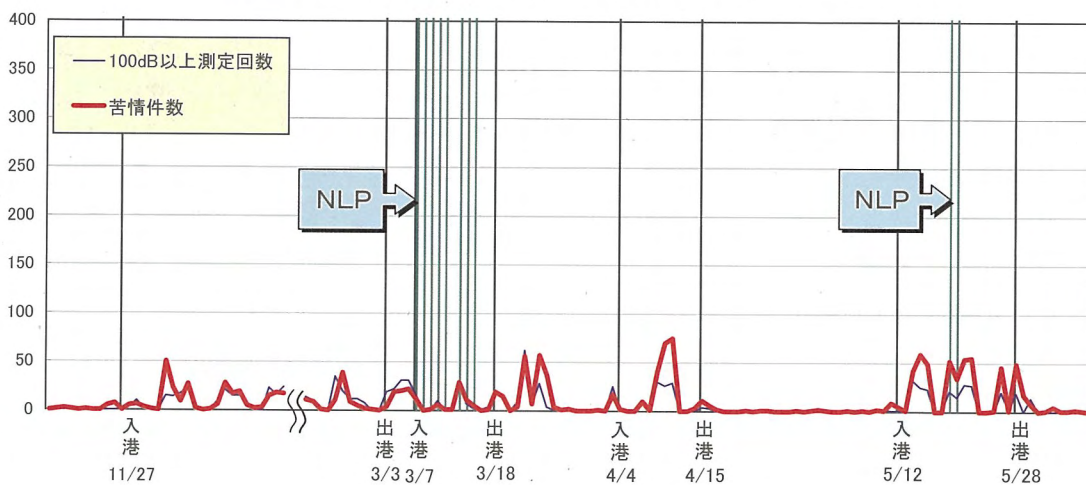
平成18年12月～平成19年5月の米空母キティホーク入港時



平成19年9月～平成19年10月の米空母キティホーク入港時



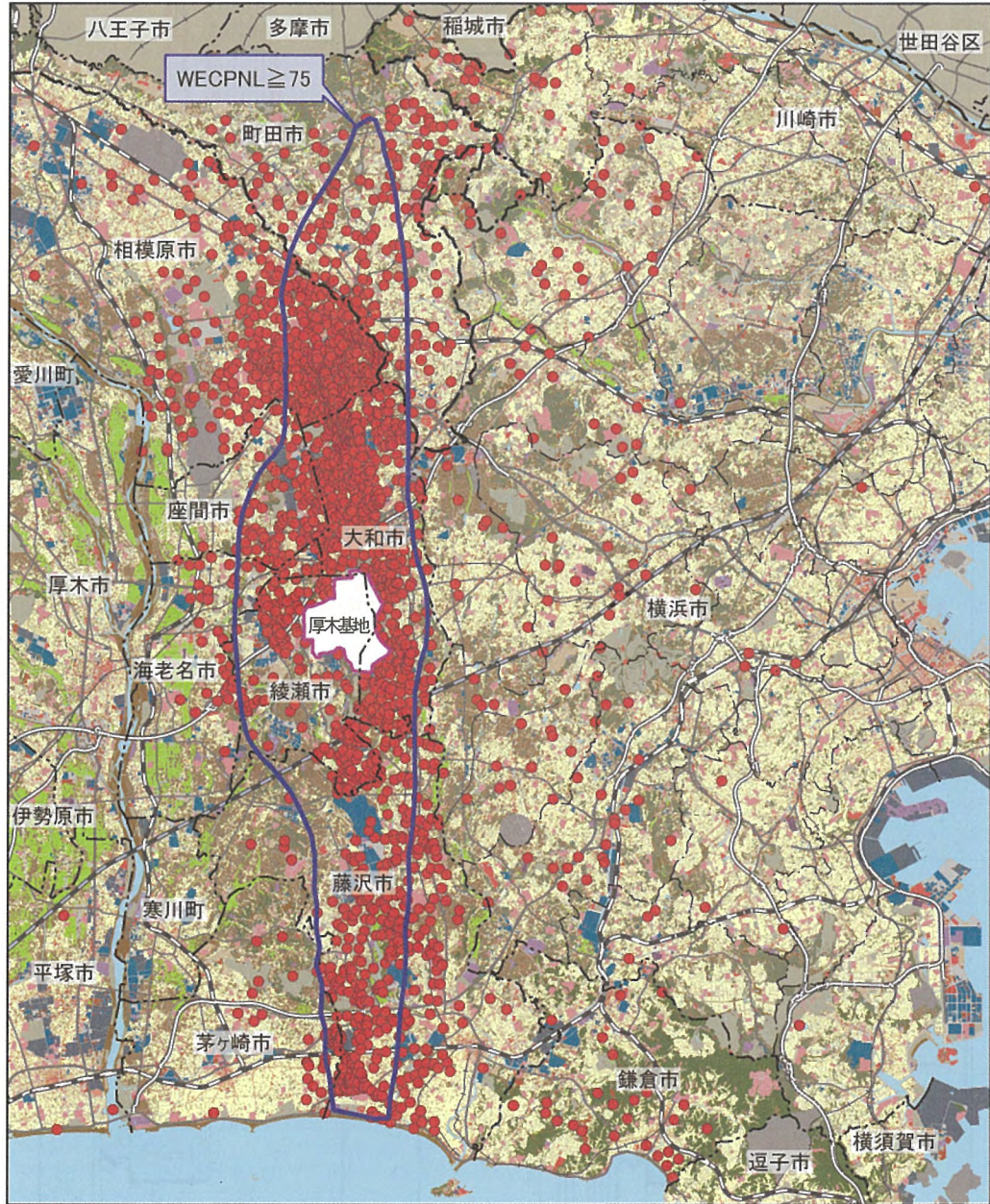
平成19年11月～20年5月の米空母キティホーク入港時



- * NLP直前の集中的訓練の時期は、苦情件数が100件を超えた日を含む週の月曜日から金曜日までとした。
- * 騒音測定回数は、滑走路北端から1km地点にある自動記録騒音計（県設置）が100dB以上を測定した日毎の回数。

厚木基地周辺の騒音苦情の発生地点

- 空母が入港していた期間と重なる平成19年5月及び10月の2か月間に、県及び厚木基地周辺12市に寄せられた苦情3,108件の内、住所地（町名まで）が判明した苦情2,347件について、その発生場所を示した。（地図上の赤丸は、町名まで判明した苦情1件。）
- 青い線は、国が平成15、16年度に実施した騒音調査に基づくWECPNL75のコンターライン。



（「平成12年度神奈川県都市計画基礎調査」及び「平成14年度東京都土地利用現況」を用いて作成。）

苦情（町名まで判明したものの）が発生した地域の総人口
約 241万人
（平成19年10月1日現在）

※平成19年5月及び10月の県及び周辺市で受け付けた苦情件数内訳
（地図上には住所地判明分（町名まで判明したもの）のみ反映されている）

| 住所地 | 大和 | 綾瀬 | 藤沢 | 茅ヶ崎 | 相模原 | 海老名 | 座間 | 横浜 | 町田 | 川崎 | 鎌倉 | 平塚 | 県 | 合計 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|------|
| 判明分 | 630 | 170 | 314 | 18 | 617 | 44 | 92 | 64 | 151 | 12 | 16 | 2 | 217 | 2347 |
| 不明分 | 97 | 106 | 71 | 6 | 19 | 3 | 16 | 118 | 141 | 10 | 5 | 1 | 168 | 761 |
| 計 | 727 | 276 | 385 | 24 | 636 | 47 | 108 | 182 | 292 | 22 | 21 | 3 | 385 | 3108 |

厚木基地騒音対策協議会

会員

| | |
|--------|----------|
| 神奈川県知事 | 松沢成文(会長) |
| 横浜市長 | 中田宏 |
| 藤沢市長 | 海老根靖典 |
| 茅ヶ崎市市長 | 服部信明 |
| 相模原市長 | 加山俊夫 |
| 大和市長 | 大木哲 |
| 海老名市長 | 内野優 |
| 座間市長 | 遠藤三紀夫 |
| 綾瀬市長 | 笠間城治郎 |
| 町田市長 | 石阪丈一 |

| | |
|----------|-------|
| 神奈川県議会議長 | 榎本与助 |
| 神奈川県議会議員 | 館盛勝弘 |
| 神奈川県議会議員 | 平本さとし |
| 神奈川県議会議員 | 益田はやお |
| 神奈川県議会議員 | 笠間茂治 |
| 横浜市議会議長 | 吉原訓 |
| 藤沢市議会議長 | 河野顕子 |
| 茅ヶ崎市議会議長 | 木村忠雄 |
| 相模原市議会議長 | 稲垣稔 |
| 大和市議会議長 | 中丸孝志 |
| 海老名市議会議長 | 倉橋正美 |
| 座間市議会議長 | 山本愈 |
| 綾瀬市議会議長 | 吉川重夫 |
| 町田市議会議長 | 井上正行 |

顧問

| | |
|-------|--------|
| 衆議院議員 | 桜井郁三 |
| 衆議院議員 | 甘利明 |
| 衆議院議員 | あかま二郎 |
| 衆議院議員 | 河野太郎 |
| 衆議院議員 | 亀井善太郎 |
| 参議院議員 | 小泉昭男 |
| 参議院議員 | 小浅尾慶一郎 |
| 参議院議員 | 千葉景子 |
| 参議院議員 | 牧山ひろえ |
| 参議院議員 | 水戸将史 |
| 参議院議員 | 松あきら |